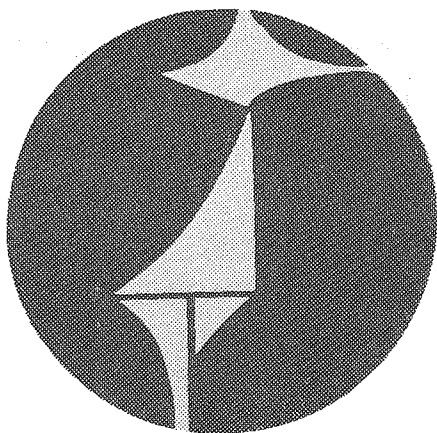


＝10月1日＝

国勢調査

みんなで知ろう
みんなの姿お
お
あ
ら
い発行所
大洗町役場
発行人
加藤 清
印刷所
新しいばらき印刷局
TEL水戸(2)5191(代)

特 集



① 10月1日は国勢調査の日です。

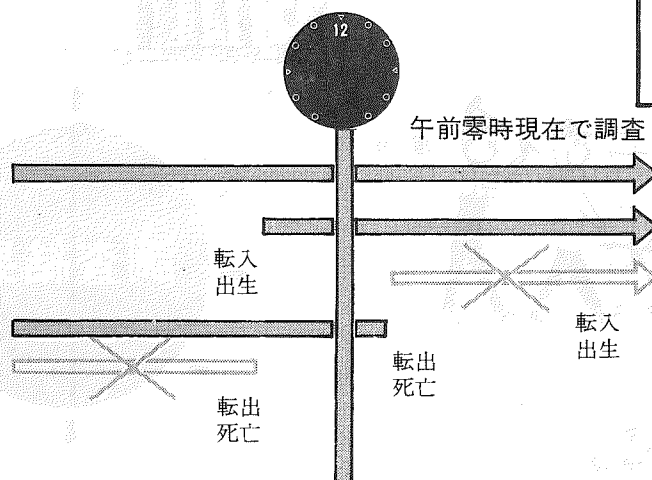
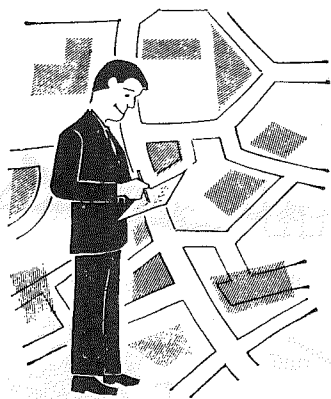
国勢調査は大正9年に第1回調査が実施されてから5年ごとに行なわれる国のもっとも基本的な統計調査です。

この調査は10月1日現在で国内にふだん住んでいるすべての人を世帯ごとにまとめて調査します。

また沖縄も本土復帰にさきがけて昭和45年の国勢調査を本土と一体化して実施されます。

③ 調査のしくみはまず最初に内閣総理大臣によって任命された国勢調査員(大洗町では119人)や国勢調査指導員(大洗町では8人)により

道路などによって分割された自分の受持区域の境界を確認します。



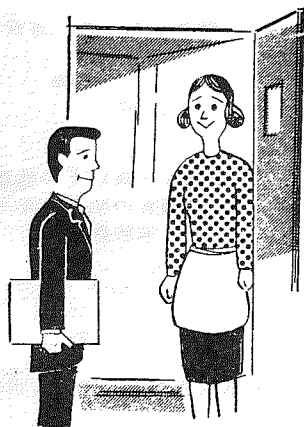
② この調査で調査の対象となるのは調査される場所にふだん住んでいる人の全部を世帯ごとにまとめて「調査票」に記入します。

ふだん住んでいる人とは10月1日現在そこにすでに3ヶ月以上住んでいるか、または最近移ってまだ3ヶ月になっていないか、10月1日の前後を通じ3ヶ月以上にわたって住むことになっている人のことをいいます。

旅行や出かせぎなどで一時不在の人でも上記の例にならって調査します。

④ 各世帯への調査の願いは10月1日の1週間前(9月24日から9月30日まで)から受持ち調査の各世帯を訪問し

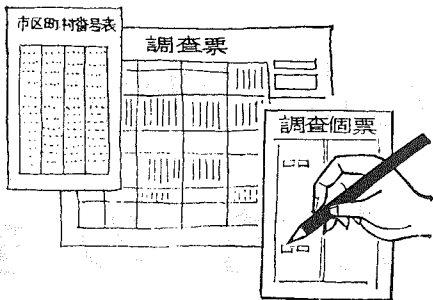
各世帯に、「調査票」とその記入例を配布し、記入をお願いします。



一時不在者は自宅で調査



⑥ 調査員が各世帯を再度訪問して収集された調査票にもとづいて「調査個票」という1人1人のカードに転記して大洗町役場へ提出されます。



○提出される書類は

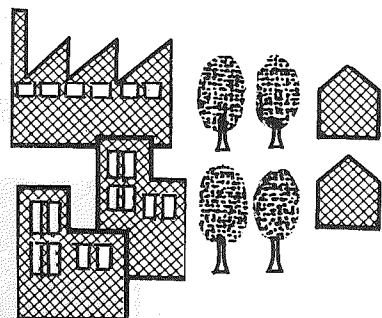
- (1) 調査票 (2) 世帯名簿 (3) 調査区要図
(4) 調査個票

⑤ 調査票の回収は10月1日から5日まで

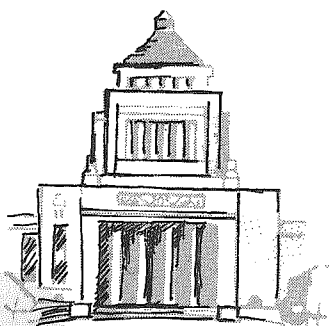
の間に調査員が再度各世帯を訪問して世帯で記入された「調査票」の内容に間違いがないかどうか確認して収集いたします。



地域開発

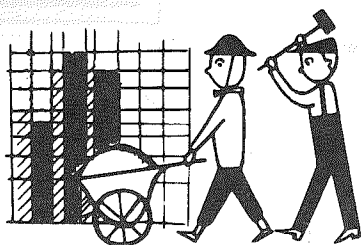
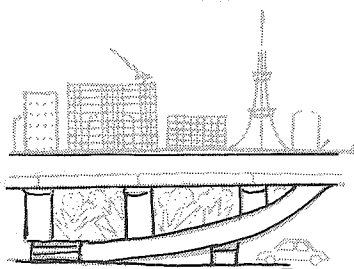


議員定数の決定、選挙区の決定

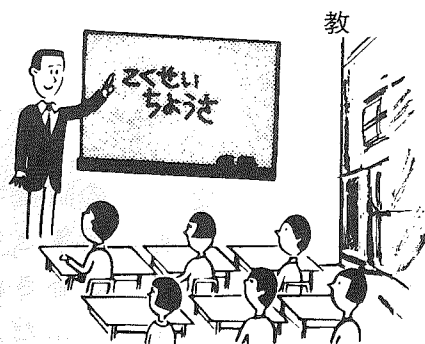
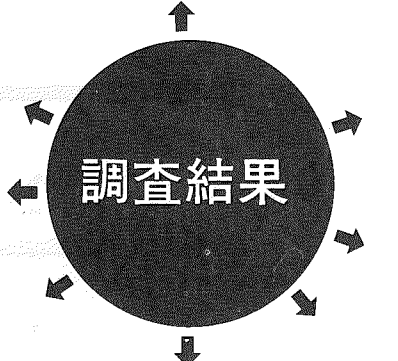


⑦ 調査の結果は雇用、産業、教育、住宅、社会福祉、環境衛生、交通、防災などの対策や議員定数の決定、財政需要の算定などに欠くことのできない資料として用いられます。

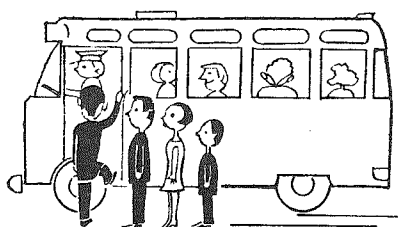
都市計画



雇用対策

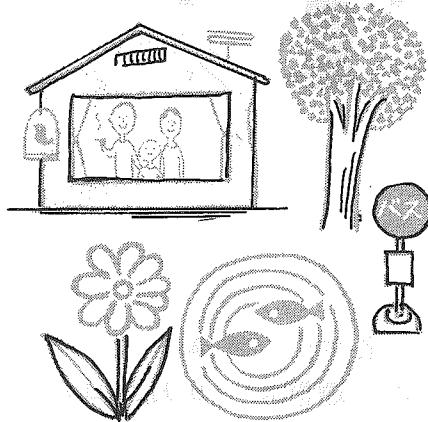


教育



交通対策

住宅計画、環境衛生、社会福祉



⑧ 「調査票」に記入されたことがらは統計をつくるためにだけ用いられ調査関係者が他へもらしたりその他の目的、たとえば徴税などの資料に用いることは法律で固く禁じられておりますので安心して申告するようお願いいたします。

一行知識 日本の人口

- ★ 最近の日本の総人口……1億265万人(昭和44年10月1日現在推計)。世界では、中国(7億3千万)、インド(5億2千万)、ソ連(2億4千万)、アメリカ(2億)、インドネシア(1億1千万)、パキスタン(1億1千万)について第7位。(1968年国連推計)
- ★ 世界の総人口……35億人。(1968年国連推計)
- ★ 前回(昭和40年)の国勢調査における人口……98,274,961人
茨城県 2,056,154人 大洗町 21,815人
- ★ 第1回(大正9年)の国勢調査における人口……55,391,481人
- ★ 人口密度……1平方キロメートルあたり 278人(昭和44年推計)
266人(昭和40年国勢調査)
146人(大正9年国勢調査)
- ★ 大都市の人口……人口10万以上の市の人口は総人口の46.5%
人口100万以上の都市の人口は19.7%(昭和40年国勢調査)
- ★ 最近1年間の人口の変化……昭和43年の1年間に、出生が191万人、死亡が68万人で、さし引き123万人の増加。(人口動態統計)また、この1年間に他市区町村に移動した者の数は778万人。(住民基本台帳人口移動報告)
- ★ 人口の男女比……総人口では、女100人に対して男96.6人。しかし、出生時には、女100人に対して男が105.3人で男が多いが、年齢が多く

なるにしたがって男の比率がさがり、20歳以上では女が多くなる。(昭和40年国勢調査)

- ★ 日本人の平均寿命……男は69歳、女が74歳。(昭和43年、厚生省資料)
- ★ 人口の年齢構成

	昭和44年推計	昭和40年国勢調査	大正9年国勢調査
15歳未満	24.0%	25.6%	36.5%
15歳～64歳	69.1	68.1	58.3
65歳以上	6.9	6.3	5.3

- ★ 就業の状態……昭和40年国勢調査によると、全国で15歳以上の就業者の数は、4,761万人(15歳以上人口の65%)。労働力調査の昭和44年平均では、5,040万人、うち雇用人63%、自営業主20%、家族従業者17%。
- ★ 就業者の産業構成

	昭和44年労働力調査	昭和40年国勢調査	大正9年国勢調査
農林漁業	18.8%	24.7%	53.6%
製造・建設・鉱業	34.5	31.9	20.7
卸小売・サービス・公務など	46.6	43.4	23.8

- ★ 世帯数……総数は2,408万世帯、うち普通世帯数が2,309万世帯。(昭和40年国勢調査)
- ★ 平均世帯人員……普通世帯の1世帯あたり平均世帯人員は4.05人。(昭和40年国勢調査)